

# いたくら 議会だより

## 今月の 主な内容

- ◆3月定例議会・議案審議 …………… 2 P
- ◆令和2年度予算審査 …………… 4 P
- ◆一般質問（4人） …………… 8 P
- ◆議会報告会・議長室エッセイ …12-13 P
- ◆町政へ一言 …………… 14 P

2020 5 / 1

第153号



新一年生、入学おめでとう！  
4月7日、小学校再編 初めての入学式

新型コロナウイルスの影響により規模縮小で行われました

# 板倉町総合計画など計画2議案を可決

## 一般会計・特別会計補正予算を可決

### 一般質問に4人が登壇

令和2年第1回板倉町議会定例会が、3月9日から19日までの11日間の日程で開催されました。今回の定例会では、選挙1件、条例の一部改正議案6件、条例の廃止議案3件、計画議案2件、補正予算議案5件、令和2年度一般会計予算及び各特別会計予算議案5件を含めた計24議案が審議されました。

3/9 (月)  
議会初日

#### 人事案件

◆板倉町選挙管理委員及び補充員の選挙について  
令和2年3月18日で4年間の任期満了となる選挙管理委員の選挙が行われました。選挙の方法は地方自治法の規定により指名推薦によって行われ、山内正充さん(朝日野)、奥澤洋二さん(大字西岡)、稻村茂さん(大字飯野)、高山弘文さん(大字海老瀬)の4名が当選されました。

#### 議決議案

◆板倉町交通指導員設置条例の廃止について  
地方公務員法の改正により、令和2年4月1日から非常勤特別職の任用要件が変更され、交通指導員を非常勤特別職として任用することができなくなることから、板倉町交通指導員設置条例の廃止を行うものです。

#### 今村議員

特別職非常勤職員としての任用ができなくなった後は、要綱の制定をして、今までどおり運営していくのか。任用形態についてはどういう形になるのか。

#### A 落合総務課長

交通指導員に関する要綱を制定し、要綱に基づき今までどおり運営いたします。任用形態につきましては、有償ボランティアとして町長からの委嘱という形に変更をさせていただくこととなります。

◆板倉町総合計画について  
平成24年に計画期間を8年とした第1次中期事業推進計

#### 市川議員

児童保育運営委託事業で各学童クラブの委託料が減額となっているが、その要因について伺いたい。

#### A 橋本福祉課長

当初の利用希望者数により予算計上しましたが、実際の利用者が少なかったことにより減額となったものです。

#### A 青木議員

雇用促進奨励金が430万円の減額となっている。その要因について伺いたい。

#### A 伊藤産業振興課長

この奨励金につきまして、対象の企業が1人の従業員を1年間継続して雇用した場合に、その人数に応じて支給するのですが、実際には1年に満たない雇用が多かったことが減額の要因となります。

#### 今村議員

洪水ハザードマップ作成事業については事業費を繰越しすることだが、町民への配布時期と配布方法について伺いたい。

#### A 落合総務課長

配布時期、配布方法は6月1日の町広報紙配布に併せての配布を予定しています。また、行政区ごとにハザードマップの説明会を開催したい

#### Q 針ヶ谷議員

保健センターにおいて、子育て支援の窓口を計画していると聞いているが、子どもたちの情報は、保健センターや保育園、認定こども園、幼稚園等を所管する福祉課、小中学校を所管する教育委員会など一元化しないと、利便性が上がらないのではないかと考えています。

#### A 橋本福祉課長

妊娠から出産、出産から子育て、保育園の問題、その後の就学の問題、これらを保健と福祉と教育が一体で情報を共有し、できる限りワンストップで実施することで、利用者の利便性の向上を図りたいと考えています。

#### 主な補正予算質疑

議案第13号 令和元年度板倉町一般会計補正予算(第4号)

歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ1億3,550万1千円を減額し、歳入歳出予算の総額を57億3,350万8千円とするものです。

#### ◆第2期板倉町子ども・子育て支援事業計画について

子ども・子育て支援法の規定により、教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供体制の確保、そのほか同法に基づく業務を円滑に実施するため、現計画の期間が令和2年3月をもって満了となることから、第2期計画を定



#### 令和元年度補正予算

項目	補正額 (単位:千円)	予算総額 (単位:千円)
一般会計	△135,501	5,733,508
後期高齢者医療特別会計	3,416	167,214
国民健康保険特別会計	44,575	2,166,593
介護保険特別会計	△32,604	1,275,280
下水道事業特別会計	126	206,503

て目指すものです。

画が終了し、新たなまちづくりの指針となる「板倉町総合計画」を策定しました。この計画は令和2年度から令和9年度までの8年を計画期間とし、まちの将来像を「地域で支え合う安全なまちいたくら」と定めました。町民の皆様と行政が協力し、防災、防犯、交通、教育環境、住宅などの様々な分野において、安全に暮らすことのできるまち

# 令和2年度予算を全会一致で可決 一般会計総額 56億7,000万円 特別会計総額 37億8,318万円

令和2年度一般会計及び各特別会計予算については、予算決算常任委員会において、3日間をかけて慎重に審査を行いました。3月19日の議会最終日、委員長による審査結果の報告の後、全会一致で可決となりました。予算決算常任委員会における主な質疑内容についてお伝えします。



令和2年度予算

会計区分	本年度	前年度	
一般会計	56億7,000万円	55億1,700万円	
特別会計	後期高齢者医療	1億6,484万円	1億6,380万円
	国民健康保険	21億4,241万円	21億1,942万円
	介護保険	12億8,463万円	13億338万円
	下水道事業	1億9,130万円	1億9,593万円
合計	94億5,318万円	92億9,953万円	

## 一般会計56億7,000万円 支出の主な内容

- 総務費 9億360万円
  - ①旧庁舎解体撤去事業 ②路線バス運行事業 ③移住支援事業
- 民生費 17億7,834万円
  - ①子どものための教育・保育給付事業 ②社会参加促進・生きがい活動推進事業
- 衛生費 5億8,203万円
  - ①法定予防接種事業 ②緊急風しん対策事業
- 農林水産業費 3億4,431万円
  - ①町単独土地改良事業 ②県営城沼水路地区整備事業 ③農地耕作条件改善事業 城沼地区
- 商工費 1億5,172万円
- 消防費 2億7,740万円
  - ①防災対策事業 ②広域防災情報伝達システム事業
- 教育費 6億3,919万円
  - ①小学校スクールバス運行事業 ②小学校再編事業 ③文化財保存活用品事業 ④青少年教育総務事業
- 公債費 4億3,059万円
  - ①長期債償還元金及び利子

## 【予算審査】

予算決算常任委員会を3日間開催して、令和2年度予算を集中的に審査しました。

令和2年度予算の使  
い道を各課・局の新  
規・主要・重点施策  
を中心に質疑応答  
委員会にて採決

### 新規・主要・重点施策を 中心に時間をかけて審査

**企画財政課**  
今村委員

加須・板倉利根川新橋建設促進協議会で、昨年、町民からの要望書を取りまとめたが、その要望書の活用状況について伺いたい。

**荻野企画調整係長**  
群馬県知事及び県議会議長への要望活動実施時に要望書の写しを提出しています。今後も国、県等への要望活動の際に提出したいと考えています。

**黒野委員**

コウノトリ・トキの舞う関東自治体フォーラムについて、具体的な活動内容について伺いたい。

**荻野企画調整係長**

この団体は関東の5県28市町村で構成され、コウノトリの追跡調査や情報発信を行っています。当町ではこの団体からコウノトリの飛来等の情

報を得ています。

**福祉課**  
青木委員

幼児教育無償化が始まったが、町の財政負担の状況について伺いたい。

**新井子育て支援係長**  
今まで国の定める基準額より低い保育料で運営しており、その差額分を町が負担していたため、無償化により保育料全額を国、県、町で負担することになりましたが、町の負担分に変化はない状況です。

**荒井委員**  
空家等対策事業に除草委託料20万円が計上されている。どのような場合に除草委託を行うのか。

**伊藤安全安心係長**  
通常は空き家の管理者に除草等の適正管理を要請しますが、所有者が放棄してしまつた、連絡が全く取れない等の事態が発生した場合に、緊急的に必要最小限の除草等を行うための予算となります。

**小野田委員**  
防災士が現在36名いるが、現役消防団員や役場関係を除くと、実際に活動できる人数は少ないと感じるが、何名くらいを確保したいと考えているのか。

**伊藤安全安心係長**  
これから防災士の皆様と組織化を含め情報交換を行い、役割や活動内容を検討していきたいと考えています。また、行政区を通じて防災士の普及啓発を図り、新たな人材確保に努めていきたいと考えています。



## 総務課

◆予算決算常任委員会(令和2年度予算審査)

住民環境課

今村委員

戸籍システム改修委託料として約600万円計上されているが、改修の内容について伺いたい。

宇治川戸籍年金係長

戸籍法が一部改正され、令和5年度から今まで本籍地でなければ交付できなかった戸籍謄本等がマイナンバーカードにより住所地でも交付できることとなったため、これに対応するためのシステム改修となります。

針ヶ谷委員

太陽光発電の補助金については、これからは災害等に活用できる蓄電池を補助対象とすべきと考えるが、見解を伺いたい。

峯崎住民環境課長

現在の要綱はパネルに対しての補助となっておりますが、今後、関係課と検討を進めていきたいと考えています。

健康介護課

荒井委員

子育て世代包括支援事業として子育てに関するワンストップ相談窓口を保健センターに設置することなどが、その内容について伺いたい。

小野寺健康介護課長

妊娠前から個別に相談を行い、お子さんに合わせた支援プランを作成するとともに、相談内容に応じて教育委員会や福祉課と連携して対応するものです。

市川委員

敬老の集い補助事業は、今まで各小学校運動会で実施した敬老の集いを廃止し、行政区が同様の事業を実施することとなるのか。

小野寺健康介護課長

必ず実施しなくてはならないものではありません。すでに実施している行政区もありますが、実施した場合に町から補助金を交付するものとなります。

黒野委員

地域介護予防活動支援事業で行っている「通いの場」の実施状況について伺いたい。

小野寺介護高齢係長

「通いの場」につきまして、今年度、要請のあった行政区で説明会を行いました。その結果、新たに3箇所で開催され、現在は7箇所で開催しています。



亀井委員

緊急風しん対策事業で対象者の抗体検査を行っているが、現在までの検査結果について伺いたい。

山岸健康推進係長

現在まで抗体検査を行った方が127名。この内予防接種の対象となった方が17名となります。

産業振興課

本間委員

板倉ニュータウンの商業用地が空いたままであるが、契約に至らない原因について伺いたい。

館野誘致推進係長

商圏の人口、交通量が少ないこと、分譲価格が高いことと考えています。現在、企業局では定期借地契約での誘致推進や分譲価格の見直しを検討しています。

延山委員

就農支援事業の中の総合支援事業交付金が約600万円計上されている。令和元年度は減額補正した経緯があるが、申請者との調整は図られているのか。

伊藤産業振興課長

この事業の採択には経営面積の拡大、農産物の価値向上、

単位面積あたりの収量増加等の要件があります。これらの要件を満たせるかを申請者と町、県で十分協議して対応しています。

針ヶ谷委員

季楽里が指定管理になって4、5年近く経過する。経営が黒字であれば町へ使用料を納付することになっていると思うが、現在の状況について伺いたい。

伊藤産業振興課長

指定管理者のPICO(株)の純利益については平成28年、29年はマイナスでしたが、平成30年、31年につきましては、若干のプラスになり黒字額の12%を使用料として納付していただきました。



▲平成28年度から指定管理者制度を導入した「季楽里」

税務課

針ヶ谷委員

令和2年度から町税等のコンビニ納付が実施されるが、納付できるコンビニはどこになるのか。また、支払方法について伺いたい。

長谷見収税係長

ほぼ全国どこのコンビニでも納付が可能です。支払方法は納付書での現金払いのみになります。その他、スマートフォン決済サービスであるラインペイ、ペイペイが利用可能となります。

都市建設課

荒井委員

空家等対策協議会において、利活用を含めた対策の強化が必要と思うが、今後の進め方について伺いたい。

高瀬都市建設課長

まずは所有者の意向調査が必要と考えています。関係課と調整を進めていきたいと思っています。



▲公園通り線と県道板倉粉谷館林線とのT地路付近

延山委員

主要道路延伸調査事業で役場の東を通る公園通り線を北地区へ延伸する計画がある。事業実施時期について伺いたい。

栗原町長

事業化には、財政面を含めて様々な問題をクリアしなければならぬ。実施時期の検討は1、2年先になると思う。

塩田建設係長

未登記筆数は今年度末で436筆となります。来年度の処理は17筆程度となる見込みです。

青木委員

開発費がゼロとなり廃目になっている。この予算は川入地区の土地区画整理事業関係の予算と認識しているが、この事業の今後の方向性について伺いたい。

中里副町長

今後、地元の地権者の意向を聞き取りながら、検討していきたいと考えています。

教委事務局

荒井委員

教職員の負担を軽減する校務支援システムを導入して2年目となるが、現場の教職員の反応について伺いたい。

佐山総務学校係長

小中学校の教職員からは、打合せや連絡の時間短縮、文書等フォーマットの共通利用

黒野委員

小学校再編後、北小、南小の体育館、グラウンドは町民に開放することになると思うが、貸出し方法等について伺いたい。

小野田教委事務局長

貸出し方法は現在検討中ですが、町民が使いやすい、二重貸出しの防止等が図られる方法を早急に決定したいと考えています。



▲再編後、廃校となった北小学校

森田委員

4月から運行されるスクーパバスにドライブレコーダーが装備されるのか伺いたい。

総括質疑

針ヶ谷委員

令和2年度から新たな町の総合計画のもと事業展開されると認識しているが、予算案全体に総合計画の色合いが薄いと感じる。町長の見解を伺いたい。

栗原町長

町の財政状況は、これから一部事務組合関係の公債費の負担が始まるなど決して楽観できる状況にはないと認識している。また、新型コロナウイルスの感染拡大など予想しない問題が起こることを織り込んでいくことも必要である。委員のご指摘のとおり慎重な予算であると感じている。



一般質問

議会 2 日目  
3 月 10 日 (火)

① 森田 義昭 議員

新型コロナウイルス、県内でも発生  
町の基本方針と対策本部の設置は



県内でコロナウイルスが発生、町の基本方針は

問・当町として対コロナウイルスについての基本方針を伺いたい。

答・健康介護課長 町長の指示のもと、令和2年2月22日、土曜日の午前8時半より板倉町新型コロナウイルス対策会議を開催。出席者は、町長、副町長、教育長、町議会議員長、副議長、農業委員会会長、民生委員児童委員会会長、行政区長会長(副体育協会会長)、社会福祉協議会会長、文化協会会長、



商工会副会長、板倉消防署長、町の課局長11名、計23名が出席。協議内容は、町主催行事等の開催について対応方針を協議した結果、町主催のイベント等については、参加者の健康と安全を優先し、2月25日から3月31日までの間、延期または中止とする。学校の卒業式等は、感染予防に最大限の配慮の上で実施、各種団体のイベント等については、町の決定方針を最大限に配慮し、開催する場合においては、感染予防に向けた対策を講じることという決定をした。

町の対策本部が設置された場合、そのメンバーは

問・当町で感染者が発症した

場合、対策本部が設置されると思うが、メンバーとしては先ほど挙げられた方々が集まると思っよいのか。

ることとなっている。  
メンバーの中に医師はいるか。  
問・メンバーに医師はいるか。  
答・健康介護課長 保健福祉事務所、医師会等と連携を取って進めたいと考えている。  
(意見)  
正確に恐れることが大切  
防災ラジオ等を使って、町から正しい情報の発信によって、正確に恐れることが今一番必要になっているかと思えます。早く終息する事を願っております。  
スクールバスのコースが決めた経緯は  
問・スクールバスのコースはどのように決められたのか。  
答・教育委員会事務局 それぞれの学校と保護者でまず素案を作成。各小学校のPTA会長、各小学校で公募した保護者代表、それを含めた小学校再編準備委員会の下部組



▲小学校再編により運行を開始したスクールバス

織である小学校運営部会の中のPTA班会議で協議し、館林警察署の交通課で意見を伺い、支障なしとの判断をいただいた。最終的に第5回再編準備委員会で、出席委員全員の賛成をいただき決定されたものである。

遅刻の対応について

問・遅刻の対応は。  
答・教育委員会事務局 停留所には5分前につくこととし、乗り遅れた場合は保護者の責任で学校まで送り届けていただくことになる。

一般質問

議会 2 日目  
3 月 10 日 (火)

② 本間 清 議員

観光振興により交流人口を増やし  
町の活性化を！



三県境について

問・三県境の周辺整備計画として、観光案内板やシンボルとしてのモニユメント設置があるがどうなっているのか。  
答・産業振興課長 2市1町(栃木市・加須市・板倉町)協議の最終決定として、現状の素朴な風景をできるだけ残す整備方針が決定された。

三県境を観光地化とすため2市1町の連携は

問・三県境を見るために北海道や九州からも来てい

て、興味や関心を引く場所だといえる。地元の人にもほとんど知られなかつた三県境が2市1町の連携、事業推進により知られるようになり、これからも観光地として発信し続けなければならぬと考えるが、今後も連携関係は続いていくのか。

答・産業振興課長 定期的に担当者会議を開催している。今後も道の駅を中心にパンフレットの設置、観光物産の設置等に力を入れ、三県境を訪れた方が2市1町に入ってくるよう強い連携をもって盛り上げていければと考えている。

答・町長 2市1町の連携は単に三県境一つでつながっているわけではな



▲群馬・栃木・埼玉の三県境

い。遊水地を囲む町ということで、ある意味運命共同体的で治水の問題がある。水災害が出ていることを考えれば自然環境も大事であるが、命を守るのが最優先である。三県境問題は別として、強力に連携を図っていかなければならぬという共通認識を持っている。

町民アンケートについて

問・まちづくり町民アンケートの中で観光振興について結果報告があったが、重要度、満足度が共に低い結果になっている。観光振興を手がかりとして交流人口を増やし、内外に板倉町を発信することが今以上に求められると考えるが。  
答・産業振興課長 観光振興についてあまり重要ではないという意識を持っていることが明らかになったので、町外だけでなく町民の皆さんにも町の観光資源はこのようなものがある発信することが重要と考える。手法としてケーブルテレビ、町の広報、観光案内パンフレットを町内に配布、SNSの活用が有効と考えらる。  
館林市の里沼日本遺産認定に関して  
問・館林市が里沼のまちとして日本遺産に認定されたが、板倉町にも沼や池はたくさんある。館林市が日本遺産申請を検討していた時、板倉町に共に観



▲谷田川に架かる「沈下橋」

答・町長 もともとが非常に観光地的要素がない中で観光の発掘は、口で言うほど簡単ではない。町に適したものを率先して振興すべきと、企業誘致や産業誘致等も含めて取り組んでいる。我が町が重要な文化的景観を申請した時、館林市がきたらどうだったかというのは仮定の話で分からない。日本遺産に関しては話も来ませんでしたが、来ても板倉町が加えられることで日本遺産の認定がされたかどうか、申請する側はそこまで非常に細かく考えた上で館林市の申請だと思ふ。

一般質問

議会 2 日目  
3 月 10 日 (火)

③ 青木 秀夫 議員

「何も知らない」と合併協委員軽視発言は、「住民主役の行政」に反していないか



法令尊重について

問・町長は、「法定合併協議会を権威があるなどと言っている委員もいるが、国の縛りがあるとか、そんなものは、正直言って私は考えていない」と信じられない発言をしている。この発言は、言い換えると私は法律など無視する、考えていないと言っていることになる。法治国家、民主主義国家における発言とは思えない町長発言である。公開の法定協議会、議会だよりでも同趣旨の発言をし

ていることからも失言とは思えない。法令遵守について、どのような認識をもっているのか。

答・町長 法定合併協議会設置されている法定協議会に対して「国の縛りがあるとか、そんなものは正直考えていない」と議員指摘の通り発言しているが、合併特例法で設置されている法定協議会に対して「国の縛りがあるとか、そんなものは正直考えていない」と議員指摘の通り発言してい



る。私は、法定協議会が法的にどうだということではなく、「法定協議会であっても完全でないと考えている」との個人的な見解を述べているのである。

住民自治について

問・町長は、法定協議会は民主的に運営されていると強調しているが、以下の一連の発言は、法定協議会を否定、軽視していることにならないか。「何も知らない皆さん（法定協の委員）に適当にやっつけて下さいと投げ出すわけにはいかない」、「充て職の委員に委ねるのは、いかがか」、「最後、大局的判断は首長になる」ということはやむを得ない



と考えている」、「法的にもそのようになっていくであろう」と思っている」等の発言記録がある。このような発言を民主主義否定、独裁というのではないか。

答・町長 私の発言は、議員指摘の通り事実である。今でもそのように考えている。合併特例法によって設置されている法定協議会については、偉い学者と法曹関係者でつくられたので完璧なように思っていた。しかし、法定協議会が、最終決定権を持つということが書かれていない。これで本当に民主的な話し合いができるのかという意味で議員指摘のような発言をしたのである。個人的な考えによる発言である。

(意見)  
公人の発言は責任重大!

○公人、特に政治家の発言は、公私の場を問わず重い責任を負わされている。結婚式、同窓会、パーティー等での不適切発言でも責任を負わされている事例は、多数ある。法令遵守、主権在民の大原則は容認されている。そういう体制下、公の場での法律軽視の町長発言である。しかも、会議録にも掲載されている。「個人的考えを述べただけ」と弁明しても、それは、公人には通用しないのでは。

一般質問

議会 2 日目  
3 月 10 日 (火)

④ 荒井 英世 議員

台風19号の経験を踏まえて「地域防災計画」の見直しを



第2期総合戦略策定に際して第1期総合戦略取組の検証は

長、商工会長、区長会長等8名である。

総合戦略の重点施策について

問・総合戦略の新たな重点施策に関係人口の創出と拡大、エス・ディ・ジーズ(SDGs)を原動力とした地方創生、人材の発掘と育成等6項目掲げているが、特に持続可能な開発目標であるエス・ディ・ジーズは2030年までの国際目標ということで貧困問題、質の高い教育、地球温暖化等17のゴールを設定しているがこれを町の実施計画の中にどう位置づけていくのか。



に関係の深い項目を実施事業、事務事業評価指針の中に取り入れていく。例えば、貧困であれば歳末たすけあい運動とか、である。

台風19号の検証を踏まえ今後の対策について

問・避難所の対応等どういった問題があるか。  
答・総務課長 問題点だが避難所のスペース、トイレ、



▲写真撮影 利根川上流河川事務所  
利根川・渡良瀬川合流付近 (R1.10.13撮影)

駐車場の問題、物資の配布については配布したところと、そうでないところと職員への周知が徹底していなかった点、毛布など数量的に不足した点、受付対応の人員不足等があった。  
問・課題が抽出され、整理された時点で検証報告を出す予定は。  
答・総務課長 議会・消防・区長等で\*検証会議を開催したいと考えている。  
\*3月25日に開催  
問・平成25年に策定した「地域防災計画」を見直す考えはないか。  
答・総務課長 地域防災計画は現在まで見直しを行っていない。今回課題が見えてきたので見直しに当たりたい。

逃げ遅れゼロに向けて

問・住民一人ひとりがそれぞれに合った避難行動を取る「マイタイムライン」の作成を早急に進めるべきでは。  
答・総務課長 防災マップは洪水のハザードマップと地震のマップを併せたものだが、その中でご自分やご家族がどういった行動を取っていたらどうか、マイタイムラインの作成をお願いしたいと考えている。

問・作成手法についてどのように考えているのか、旧行政区単位でのグループ討議等をやる中で作成したかどうか、自助と共助の部分も醸成できると思っているか。  
答・総務課長 旧行政区単位で出来ないかと区長さんにはお願いしている。今の方法も検討しながら進めていきたい。また、群馬県のマイタイムラインモデル地区として、板倉町・館林市・明和町が想定されていると聞いている。

# 議会日誌

## ◆2月

- 2日 板倉町賀詞交歓会
- 6日 中期事業推進計画検討委員会
- 7日 群馬東部水道企業団議会2月定例会
- 14日 議員のみ協議会／邑楽郡町議会議員研修会
- 18日 第2次板倉町中期事業推進計画策定説明会
- 21日 議会運営委員会／全員協議会／議員のみ協議会
- 22日 令和元年度議会報告会
- 26日 例月出納検査

## ◆3月

- 6～19日 3月定例会(本会議、一般質問、各常任委員会)／全員協議会／議員のみ協議会／議会広報特別委員会
- 11日 板倉町農業近代化資金審査委員会
- 13日 板倉中学校卒業式
- 24日 町内小学校卒業式  
板倉町社会福祉協議会評議員会
- 25日 板倉・北保育園卒園式  
台風19号対応に係る検証会議
- 26日 邑楽郡町村議会議長会定期総会  
例月出納検査
- 27日 一部事務組合議会定例会  
板倉町奨学資金貸与審査委員会

## ◆4月

- 3日 板倉・北保育園入園式
- 5日 板倉消防団辞令交付式
- 7日 町内小学校・板倉中学校入学式
- 10日 議会広報特別委員会
- 17日 議会広報特別委員会
- 21日 全員協議会／議員のみ協議会
- 28日 例月出納検査

## 議長室エッセイ

議長 延山宗一

### 再びの臨時休校

#### 子どもの生活力を付けるチャンス

小学校再編となり初めての入学式が4月7日に開かれました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策として、式典の参加者は新生と保護者、来賓も限られた人数により、規模を縮小して実施。新生全員がマスクの着用、椅子の間隔を大きく空け、会場の出入口の扉や窓は開放し換気に気を配るなどウイルスの感染防止に努め、時間を短縮し濃厚接触を回避した入学式となりました。

異例となった新学期となり、学校の再開にあたり子どもたちにマスクを配布し、授業がスタートしましたが、国の緊急事態宣言発令により再び臨時休校。やむを得ない対応と思いますが、保護者の方には子どもの学力低下や生活面などの心配があるとの話を耳にします。コロナ世代と言われないよう家庭や地域全体で考えていかなければなりません。視点を変えれば子どもの生活力を付けるチャンスかもしれません。困難な状況の中、毎日をいかにちゃんと暮らしていくかを考えることが大切であり、給食に代わる食事や行動など確かな生活力があってこそその学力向上となるのではないのでしょうか。



# 令和元年度 議会報告会 議会懇談会が開催されました

令和2年2月22日(土)午後2時から、役場大会議室を会場に、「町民と歩む・開かれた議会を目指して」と題して、令和元年度議会報告会(議会懇談会)が開催されました。

ご出席いただいた皆さまから多くの意見をお聞かせいただくことで、町の課題を再確認する貴重な機会となりました。ご多用の中、ご参加いただきました皆さまに、心より感謝を申し上げます。

## 邑楽郡町議会議員研修会

2月14日、ジョイハウス(館林市)において、邑楽郡町議会議員研修会が開催されました。研修会では帝京大学教授の天下茂氏を講師としてお招きし、『住民の意向を引き出すための極意と技』と題して講演をいただきました。講演では、地域の意向の「引き出し」・「調整」・「推進」するための方法として、まちづくりワークショップの先進事例の紹介を交えながら、まちづくりを進めるために備えておきたい技術を分かりやすくご説明をいただき、有意義な研修となりました。



## 全国町村議会議長会表彰



議員在職15年以上の表彰として「全国町村議会議長会自治功労者表彰」を市川初江議員、黒野一郎議員のお二人が受賞されました。今後とも益々のご活躍をご期待いたします。

## 群馬県町村議会議長会表彰



議員在職10年以上の表彰として「群馬県町村議会議長会自治功労者表彰」を今村好市議員、荒井英世議員のお二人が受賞されました。今後とも益々のご活躍をご期待いたします。

### ◆懇談の主な内容

《町民》  
小学校再編後、運動会や授業参観時の東小駐車場スペースの確保が難しいのでは。

《議員》  
そういった場合に学校の周りに車を止めることは今までも起きている。これを全て解消することは大変難しいが、今後開かれる準備委員会にご意見をつないでおきたい。

《町民》  
台風19号の影響で利根川が切れなくて助かったと感じているが、今後もそういうことが起こるとも限らない。板倉町は低い所が多いが、避難場所として高い所を利用する方法を考えてもらえないか。

《議員》  
町は令和2年度から8年間の総合計画を作成しているところ。その中で災害の備えについては、重点事項に折り込んでいる。決壊への備えや広域避難なども含めて町は取り組んでいるのでご理解いただきたい。

《町民》  
利根川の築堤強化について、右岸側は水害から首都圏を守るために強化されているが、左岸側は貧弱でないか。左岸の築堤強化について町議会として意見書を国に提出していただけないか。

《議員》  
国に右岸と左岸の整備に差があるのかと聞いてみてもそういうことはないという見解である。台風19号後の対応として、利根川上流河川事務所(国交省)に堤防強化等の整備については陳情してきており、町と議会は今後も最善を尽くしていきたいと考えている。

《町民》  
災害、特に板倉町では水害時の危機管理として、医療従事者や介護従事者、教職員などの専門職を集めた多職種連携を取り入れたらどうか。

《議員》  
町の地域包括支援センターのような形で、行政と地域住民の災害時における危機管理の強化、体制づくりを町につないでいきたい。

町長の定例会最終日  
あいさつ一部要約

青木氏の質問は事実誤認、一方的解釈等の入り混じったものであり、自分からは、長々と述べ、強引に思惑や筋書きに沿った結論を導き出す、計画的な手法と感ずります。一問一答方式は、小質問のやりとりを通し答弁を引き出すものですが、意図的に大みだしの通告だけであり、答弁側は準備不足の中で一方的に推論されるだけの場合は、作文の押し付け同様に思えます。加えて答弁は「簡単に」、「短く」、「一言で」等の言葉を聞かされた度、相手に十分な答えさせられ、フェアな態度が感じられませんか。一般質問の場も、議会だよりの自らの原稿も性悪説に立った推論の流布に利用するためとも思えます。また、町長の発言は、民主主義否定、独裁的だとの指摘ですが、「言論の自由」を踏まえ、法定協や他の場でも指摘の私の発言は事実であり、他方、法的な質問を期待します。

青木氏の質問は事実誤認、一方的解釈等の入り混じったものであり、自分からは、長々と述べ、強引に思惑や筋書きに沿った結論を導き出す、計画的な手法と感ずります。一問一答方式は、小質問のやりとりを通し答弁を引き出すものですが、意図的に大みだしの通告だけであり、答弁側は準備不足の中で一方的に推論されるだけの場合は、作文の押し付け同様に思えます。加えて答弁は「簡単に」、「短く」、「一言で」等の言葉を聞かされた度、相手に十分な答えさせられ、フェアな態度が感じられませんか。一般質問の場も、議会だよりの自らの原稿も性悪説に立った推論の流布に利用するためとも思えます。また、町長の発言は、民主主義否定、独裁的だとの指摘ですが、「言論の自由」を踏まえ、法定協や他の場でも指摘の私の発言は事実であり、他方、法的な質問を期待します。

青木氏の質問は事実誤認、一方的解釈等の入り混じったものであり、自分からは、長々と述べ、強引に思惑や筋書きに沿った結論を導き出す、計画的な手法と感ずります。一問一答方式は、小質問のやりとりを通し答弁を引き出すものですが、意図的に大みだしの通告だけであり、答弁側は準備不足の中で一方的に推論されるだけの場合は、作文の押し付け同様に思えます。加えて答弁は「簡単に」、「短く」、「一言で」等の言葉を聞かされた度、相手に十分な答えさせられ、フェアな態度が感じられませんか。一般質問の場も、議会だよりの自らの原稿も性悪説に立った推論の流布に利用するためとも思えます。また、町長の発言は、民主主義否定、独裁的だとの指摘ですが、「言論の自由」を踏まえ、法定協や他の場でも指摘の私の発言は事実であり、他方、法的な質問を期待します。

小

学校再編に向けての思い

〜明るい未来を〜

大字下五箇

齋藤慎吾さん



板倉町に移り住んで10年が経過しようとしています。通常であれば4月より小学校統合のため、スクールバスに乗って元気に東小へ向かう自

身の子どもたちの姿を希望を持って送り出していたのではないかと思います。しかし、いま現在は前代未聞の新型コロナウイルスの脅威に晒されており、3月からの一斉休校、各種行事の中止という状況が続く中での登校となります。最後にきちんとお別れができなかつた子どもたちの寂しさは計り知れません。

当面は町民の安全と健康を優先してコロナウイルスへの対応を迅速に実施してもらいたいと思いますが、これが落ち着いた際には子どもたち少しでも明るい未来に繋がるようなイベントや北小学校、南小学校の利活用の検討を期待しています。

東

洋大学撤退後のビジョン策定

〜キャンパスの文化・教育拠点化を〜

朝日野

山田聡昭さん



板倉町に住んで20余年、二人の子どもは独立して町を離れ、夫婦二人暮らしです。若者の流出は板倉町の重要課題で、魅力

的な就業機会をつくらない限り止まりません。解決には成長戦略が必要です。基幹産業である農業と東京へのアクセスのよさをベースに、渡良瀬遊水地等の資源を生かした、持続的成長が可能な観光開発は有力な案でしょう。先般、東洋大学の撤退が報じられました。大学は去つても

キャンパスは残ります。図書館やグラウンドをはじめ充実した施設を、乳幼児から中学生までの教育拠点として、またスポーツ&芸術センターとして活用できないものでしょうか。容易ではないと想像しますが、成長戦略を策定し、あるものを有効利用して実現を図る、したかな町政を期待します。

『傍聴して町政を知る』

だれでも簡単にできます “議会傍聴”

議会の本会議は公開制となっています。会議当日、受付票に記入していただくだけで、どなたでも自由に傍聴することができます。

◆6月議会定例会（予定）

- 会期 6月9日(火)～6月15日(月)
- 議事 (1) 条例改正などの議案審議・採決
- (2) 補正予算の審議・採決
- (3) 一般質問

※会期等が変更となる場合もあります。

※詳しい日程等については、後日議会のホームページでお知らせします。

お問い合わせ先

議会事務局 ■82-1111 (内線701番)  
■82-6154 (直通)

編集後記

新型コロナウイルス感染症が、全世界に拡大。想像を絶する影響が出ています。過去の感染症も多大な犠牲を払いつつも、封じ込めてきました。今回も、医療だけでなくあらゆる立場の方が知恵知識を出し合い、行動して一日も速く終息させなければならぬと思います。又、近年世界中で、高温による山火事や、豪雨による大災害が頻発しています。気候変動によって、想定外の事態が多発していると言われています。海洋汚染も大きな問題になっています。海の幸を口にする事が、出来なくなってしまうかもしれません。身近な所から、これらの問題をいくらかでも減少させる行動を、心掛けていけば、明るい未来が有るのではないかと思います。

(議会広報特別委員 亀井伝吉記)